

平成 30 年 11 月 6 日



担当課	企画課
担当者	洲寄・北村
電話	(073) 435 - 1015
内線	2447

「第 1 4 回水環境に関する講演会」の開催について

紀の川流域に暮らす人々に水環境保全に対する取組の輪を広げていきたいという思いから、次のとおり講演会を開催しますので、是非ご参加ください。

- 1 日時 11月23日(金) 午後1時30分から午後3時まで(午後1時開場)
- 2 場所 上野公園総合体育館 研修室 ※現地集合
(奈良県五條市上野町246番地)
- 3 主催 吉野川・紀の川流域協議会
(吉野川・紀の川流域の自治体が、流域の豊かな水環境と自然環境を守り、川の豊かな恵みを次の世代へ引き継いでいくことを目的として平成16年11月に設立され、現在、川上村、東吉野村、吉野町、黒滝村、下市町、大淀町、五條市、橋本市、かつらぎ町、九度山町、高野町、紀の川市、岩出市、和歌山市の14の市町村が加入しており、事務局は和歌山市企画課となっています。)
- 4 講師 関西環境教育学会会長 本庄 眞(ほんじょう まこと)氏
- 5 演目 「長年にわたる吉野川の生物調査からみえるもの」
- 6 入場料 無料
- 7 申込 和歌山市企画課まで電話、FAX、メールにて
電話：073-435-1015
FAX：073-435-1254
メール：kikaku@city.wakayama.lg.jp
※申込は11月22日(木)の午後3時まで

第14回 水環境に関する講演会

「長年にわたる

吉野川の生物調査からみえるもの」

大台ヶ原に降った雨は、水源地の森にたくわえられ、吉野川になって流れ出し、多くの支川を集めながら、紀の川となって紀伊水道へ注いでいます。この川の水は、流域に生息するあらゆる生命の源であり、私たちの暮らしを支え、私たちの歴史や文化を育んできました。しかし、水質汚濁や森林の伐採などのため水環境は年々厳しくなっています。私たちは、川の水が有限で貴重な資源であることを深く理解しなければなりません。流域の豊かな水環境と自然環境を次の世代に引き継いでいくため、源流から河口までひとつの川で結ばれた流域の自治体は平成16年11月に本協議会を結成し、現在、14市町村で連携して川の水環境を守る活動をしています。

入場無料

講師



関西環境教育学会会長
本庄 真 氏

1954年生まれ。名古屋大学農学部卒業後、長年奈良県各地の小学校で教鞭を執りつつ、今西錦司氏の弟子である御勢久右衛門氏に27年間師事する。また、県内大学の講師としても活躍。水生昆虫やニホンカモシカをはじめとした紀伊半島の自然環境および環境教育への造詣が深い。『吉野・大峰山脈』（ゼンリン出版）、『自分との関わり』を作る教育』（範清社）などの著作あり。

日時

2018年11月23日(金) 13:30~15:00

場所

上野公園総合体育館 研修室

奈良県五條市上野町246番地

※現地集合



主催／吉野川・紀の川流域協議会

構成団体／川上村・東吉野村・吉野町・黒滝村・下市町・大淀町・五條市・橋本市・かつらぎ町・九度山町・高野町・紀の川市・岩出市・和歌山市

問合せ先・事務局／和歌山市企画課 TEL:073-435-1015

FAX:073-435-1254 メール:kikaku@city.wakayama.lg.jp